

県内経済の動き

基調判断 緩やかに持ち直している

製造業	→	一部弱含み	公共工事	→	持ち直しの動きに一服感
大型小売店販売動向	→	横ばいの動き	観光	→	弱含み
乗用車販売動向	→	着実に回復	雇用	→	高水準で推移
住宅着工	→	持ち直しの兆し	企業倒産	→	低水準が続く

[直近の3ヵ月の変化の方向] → 上向き → 横ばい → 下向き

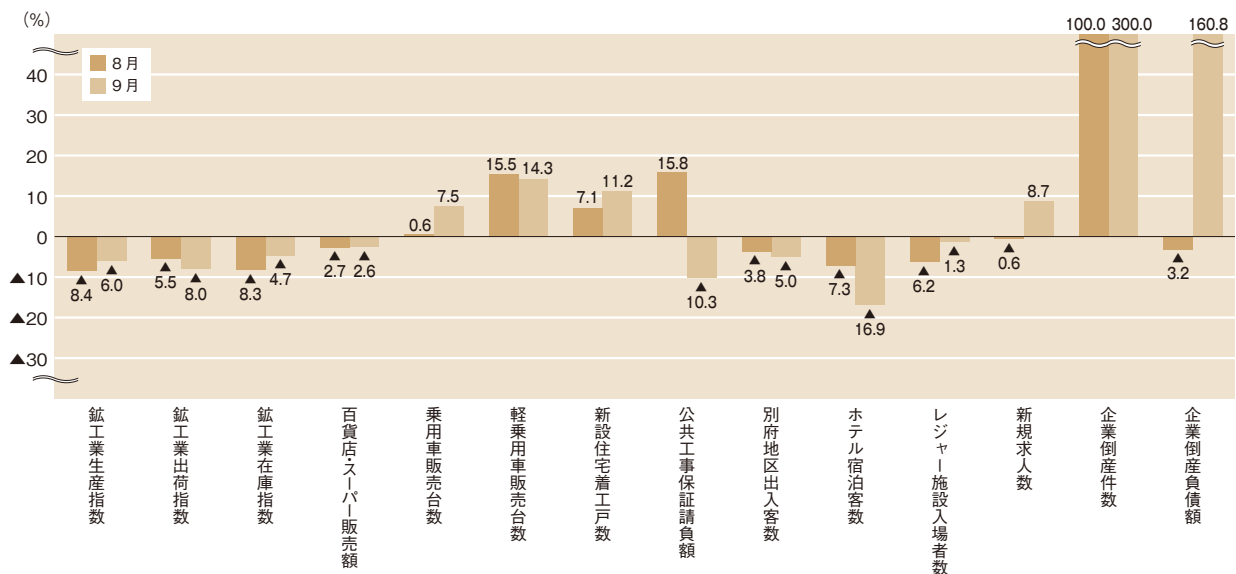
注) 1. 大型小売店販売動向は、百貨店・スーパー・専門量販店（家電大型専門店・ドラッグストア・ホームセンター）の販売動向

大分県の主要経済指標の動き

	2016.9	10	11	12	2017.1	2	3	4	5	6	7	8	9
鉱工業生産指数	●	●	○	△	●	●	●	●	○	●	●	●	—
百貨店・スーパー販売額	●	●	○	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
乗用車販売台数	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
軽乗用車販売台数	●	●	●	●	○	○	●	○	○	○	○	○	○
新設住宅着工戸数	○	○	●	○	○	○	●	○	●	●	○	○	○
公共工事保証請負額	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●
別府地区出入客数	●	○	○	○	○	●	○	○	○	○	●	●	●
ホテル宿泊客数	○	●	●	○	●	●	○	○	○	○	●	●	●
レジャー施設入場者数	●	●	●	○	●	●	●	○	○	○	○	●	●
新規求人数	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○
企業倒産件数	○	○	○	○	○	○	○	○	○	△	○	●	●
企業倒産負債額	●	○	○	○	○	○	●	○	●	○	○	○	●
プラス指標の割合	50.0	58.3	66.7	75.0	66.7	58.3	50.0	83.3	75.0	66.7	66.7	41.7	36.4

注) 1. 指標は前年同月比較 ○=前年比好転 △=前年並み ●=前年比悪化
 2. 鉱工業生産指数は公表日の関係から最新月「—」表示
 3. 公共工事保証請負額は西日本建設業保証分
 4. ホテルは県内主要宿泊施設の計、レジャー施設は別府および隣接地区の計
 5. 別府地区出入客数はJR別府駅、大分空港乗降客数、別府IC乗降車数計

県内主要経済指標（8月・9月分の前年同月比）



注) 1. 鉱工業生産・出荷・在庫指数は他の指標の各1ヵ月前の数字
 2. ホテルは県内主要宿泊施設の計、レジャー施設は別府および隣接地区の計
 3. 別府地区出入客数はJR別府駅、大分空港乗降客数、別府IC乗降車数計